

大阪府立伯太高等学校で 「物流に関する説明会」を開催



説明をする
滝口 敬介 専務理事

大阪府トラック協会は11月25日、和泉市の大阪府立伯太高等学校の生徒約240名を対象に「物流に関する説明会」を開催した。

授業は5時限目と6時限目に分けて行なわれ、はじめに京都府トラック協会が人材確保対策として制作したDVD「想いを運ぶトラック」を視聴した後、当協会の滝口敬介 専務理事から、緑のナンバープレートの営業用トラックについての基本的な説明、免許取得制度、最近のトラックの安全装置の進化、災害時の緊急救援物資輸送、トラックドライバーの仕事のやりがいなど、トラック運送業界の現状について説明を行なった。その後、トラック運送企業のお話として、株式会社SEHIRO（東北支部）の社長室室長の杉浦貴広 氏と若手トラックドライバーの中原翔太 氏が登壇し、トラックドライバーになったきっかけや仕事のやりがい

について、大崎弘司 校長とQ&A方式の質疑応答が行なわれた。

高校生と年齢の近い若手トラックドライバーの貴重な話に、生徒たちは興味を持ちながらメモを取りながら受講していた。

(アンケートの集計結果については今後のトラック広報に掲載予定)



Q & Aに答える
株式会社 SEHIRO(左から)中原翔太 氏 杉浦貴広 氏